

2016年4月1日

## 2016年度 イビデン株式会社 入社式を挙行

イビデン株式会社(本社:岐阜県大垣市、代表取締役社長:竹中裕紀)は、4月1日(火)10時45分から、本社・多目的ホールにおいて、2016年度入社式を行いました。今年度新入社員は92名(イビデン:58名、グループ会社34名)です。社長の訓示後、新入社員を代表して矢島将行(やじま まさゆき)が宣誓を行いました。



竹中社長からの訓示



新入社員による宣誓

### 【竹中社長 訓示の内容(要旨)】

皆さん入社おめでとうございます。

本日ここに、若くハツラツとした皆さんを仲間に迎えることができ、大変嬉しく思います。

当社は100周年を機に、先輩方の英知を当社の企業理念「イビデンウェイ」としてまとめました。この先輩方の英知をこれから実践することによって、次の200周年に向かっていく決意です。イビデンウェイの真髄は「社員全員が、『誠実・和・積極性』の心をもって、『現地・現物・自掛』で行動し、イビテクノを進化させる。」ということです。その中でも特に『現地・現物・自掛』はあらゆる問題を現場で、人に任せずに自分で解決し、競争力を作り上げていこうということです。自分の手で仕事を仕上げると満足感が得られます。まず、仕事に満足感を持って行ってください。そして問題を1つひとつ解決することで社会人として成長してもらいたいと思います。

当社は、日本生まれのグローバル企業として、日本の伝統の良さを真ん中に置き、一人ひとりの個性を尊重します。そして、皆さん一人ひとりが『現地・現物・自掛』で強みを伸ばし、この積み重ねを行うことで当社の競争力を高めていきます。

皆さんは本日より、イビデングループの一員になられたわけです。このイビデンウェイの精神をよく理解し、実践し、世界中の仲間と一緒に、イビデンや世界の発展に貢献していただきたいと思います。皆さんがイビデングループで実り多い人生を歩まれることを祈念して歓迎の挨拶とさせていただきます。